

平成30年2月28日

日本原子力発電株式会社
敦賀発電所長 坂井 毅志 殿

敦賀原子力規制事務所
統括原子力運転検査官 加藤 照明

チャンネル着脱機の保全の徹底について（指導）

平成29年11月20日、1号炉使用済燃料貯蔵池において作業中、チャンネル着脱機の可動台の上昇・下降用のチェーンが破断し、可動台が新燃料を固定した状態で下端まで下降した不適合事象について、今後、同様なことが起きないように、下記の対応を求めます。

記

1号炉使用済燃料貯蔵池に設置されているチャンネル着脱機について、所定の機能を発揮できるよう保全を徹底すること。

以上